

みずほCustomer Desk Report 2019/05/16 号 (As of 2019/05/15)

市場営業部 為替営業第二チーム

[昨日の市況概要]

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.62
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	109.69	1.1204	122.88	1.2906	0.6938
SYD-NY High	109.70	1.1225	123.09	1.2923	0.6945
SYD-NY Low	109.15	1.1178	122.08	1.2827	0.6915
NY 5:00 PM	109.59	1.1200	122.75	1.2841	0.6929
NY DOW	25,648.02	115.97	日本2年債	-0.1600	0.00bp
NASDAQ	7,822.15	87.65	日本10年債	-0.0500	0.00bp
S&P	2,850.96	16.55	米国2年債	2.1626	▲3.49bp
日経平均	21,188.56	121.33	米国5年債	2.1506	▲4.00bp
TOPIX	1,544.15	9.17	米国10年債	2.3759	▲3.71bp
シカゴ日経先物	21,170	25	独10年債	-0.0995	▲2.85bp
ロンドンFT	7,296.95	55.35	英10年債	1.0670	▲3.70bp
DAX	12,099.57	107.95	豪10年債	1.6955	▲0.50bp
ハンセン指数	28,268.71	146.69	USDJPY 1M Vol	6.32	▲0.03%
上海総合	2,938.68	55.07	USDJPY 3M Vol	6.72	0.03%
NY金	1,297.80	1.50	USDJPY 6M Vol	6.88	▲0.01%
WTI	62.02	0.24	USDJPY 1M 25RR	-1.88	Yen Call Over
CRB指数	180.66	0.66	EURJPY 3M Vol	7.13	0.03%
ドルインデックス	97.57	0.04	EURJPY 6M Vol	7.38	0.13%

[昨日の指標等]

Date	Time	Event	結果	予想
5月15日	11:00	中 小売売上高/固定資産投資/鉱工業生産(年初来前年比)	4月 8.0%/6.1%/5.4%	8.4%/6.4%/6.5%
	15:00	独 GDP(前期比/前年比)・速報	1Q 0.4%/0.6%	0.4%/0.7%
	18:00	欧 GDP(前期比/前年比)・速報	1Q 0.4%/1.2%	0.4%/1.2%
	21:30	米 ニューヨーク連銀製造業景気指数	5月 17.8	8.0
	21:30	米 小売売上高(前月比)・速報	4月 -0.2%	0.2%
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	4月 -0.5%	0.0%
	22:15	米 設備稼働率	4月 77.9%	78.7%

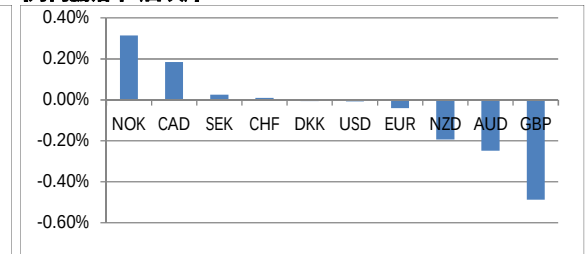
[本日の予定]

Date	Time	Event	予想	前回
5月16日	10:30	豪 雇用者数変化/失業率	4月 15.0k/5.0%	25.7k/5.0%
	21:30	米 住宅着工件数	4月 1209k	1139k
	21:30	米 建設許可件数	4月 1289k	1269k
	21:30	フィラデルフィア連銀景況指数	5月 9.0	8.5
	21:30	新規失業保険申請件数	- 220k	228k

[ドル円相場]



[対円騰落率(日次)]



[予想レンジ]

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.00-109.80	1.1150-1.1250	122.00-123.00

[マーケットインプレッション]

昨日海外時間のドル円相場は下に往って来いの展開となった。発表された米4月小売売上高、米4月鉱工業生産が予想を下回ったことが重石となり109.15まで下落。しかし、米国の自動車関税発動を6ヶ月間延長するとの観測も出る中、109円台半ばまで戻した。本日のドル円は109円台を中心としたレンジ推移を想定する。米中貿易協議はムニョーシン米財務長官による訪中実現まで進展は難しいと考えており、材料難から方向感の出難い展開を想定する。

東京	東京時間のドル円は109.69レベルでオープン。前日NY時間にトランプ大統領が「適切な時期が来れば中国と取引する」とのツイートを好感し米株が上昇する展開に、東京オープン後も日経平均株価がじり高となるなか、ドル円は109円台後半で底堅い動き。その後も小幅な変動が継続し109.70レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.70レベルでオープン。前日の「トランプ大統領がリスクある通信機器の使用を禁じる大統領令を署名する」との報道や、アジア時間の低調な豪・中経済指標を背景にリスクオフムード。中国があらためて自衛措置=対抗措置を表明したことも、ドル円相場の重石となった。109.27まで売られ、109.34レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2905レベルでオープン。朝方は、1.2923まで買われるも、伊ザルビ・副首相の「EU財政規律に違反しても必要な支出を行う」との報道が前日から見られる中、ユーロが値を切り下げると、ポンドも連れ安となった。1.2880まで下落し、1.2883レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	弱い中国鉱工業生産結果を受けリスク回避の動きが優勢となる中、ドル円は世界的な成長に対する懸念も強まり円買いが優勢となり、一時109.27まで下落し、109.34レベルでNYオープン。朝方は、5月NY連銀製造業景気指数が予想を大きく上回る一方、米4月小売売上高が自動車向け低下したこと等から、ヘッドラインがマイナス成長となり、除自動車も予想を下回ったことから、ドル円は109.18まで下落する。その後一旦109.33まで戻すが、米4月鉱工業生産が予想を下回り、109.15まで反落する。しかし関係者の話として「自動車輸入税に対する関税の発動を最長6ヶ月延期する可能性」と伝わり、軟調に寄り付いた株式市場が切り返す動きに、ドル円も109.69まで戻す。午後は一旦109.41まで小緩む局面もあったものの、ドル買いが優勢となり、109.59レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場でユーロ円の売りが強まったことから連れ安となり、1.1178まで下落し、1.1181レベルでNYオープン。朝方は米小売売上高結果を受けたドル売りに1.1192まで戻すが上値を重くし1.1179まで反落する。その後は前述の自動車輸入税に対するヘッドラインを受けユーロが急速に買い戻される動きに、1.1225まで戻す。午後はドル買いが強まる一方、堅調な株式市場の動きを受けたユーロ円の買いにユーロドルは値動きを挟まれ、狭いレンジでの推移が続き、1.1200レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:坂本・玉井